矩計図で基礎に断熱材を設定する方法

文書管理番号：1207-01

Q.質 問

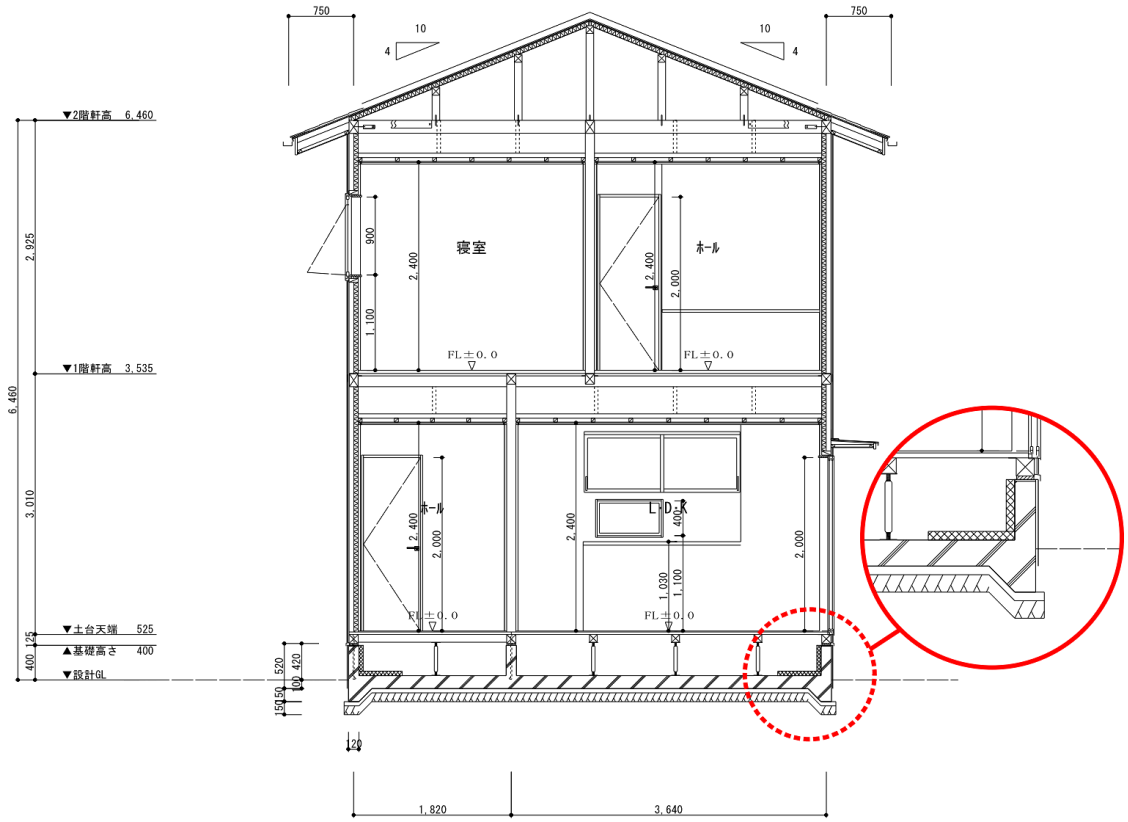
矩計図で基礎に断熱材を施したい。

矩計図で基礎の立ち上がり部、または基礎底盤部に断熱を設定したい。

A.回 答

矩計図で自動出力する部材は、自動生成部材から設定でき、基礎の断熱材も自動生成部材の「基礎」から設定できます。

ここでは、基礎内断熱の設定方法を説明します。



＊　基礎の断熱材は、基礎伏図では設定できません。

矩計図を伏図連動（伏図を基に作成）で出力する場合も、自動生成部材から設定してください。

操作手順

① (矩計図)で (自動生成)をクリック

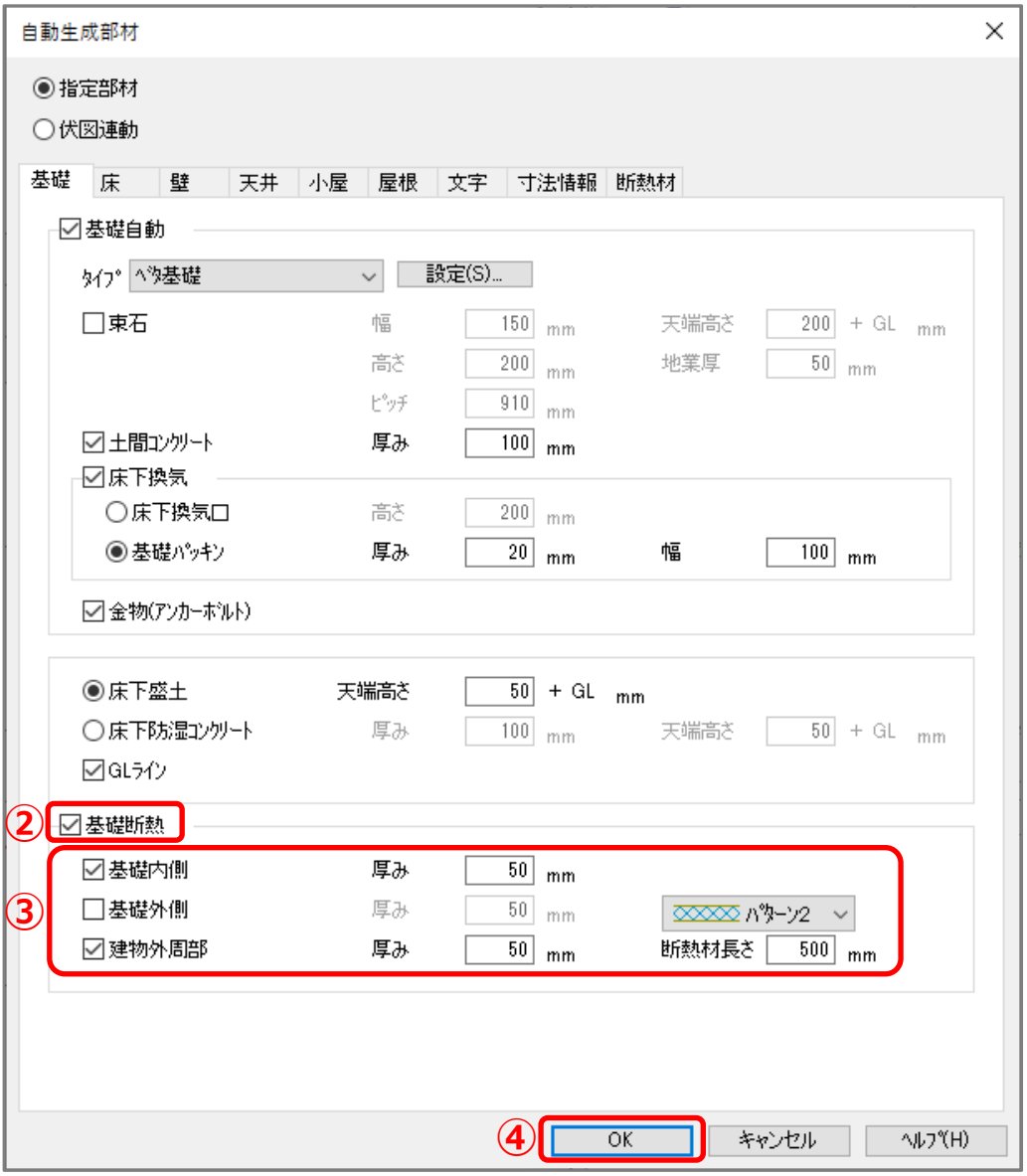
＊　「設定」⇒「矩計図図面設定」⇒「自動生成」をクリックしてもかまいません。

＊　自動生成部材の画面が表示されます。

② 「基礎」タブの「基礎断熱」のチェックボックスをクリックし、チェックを入れる

＊　既にチェックが入っている場合、クリックは不要です。

③ 該当する基礎の断熱位置にチェックを入れ、厚みや長さ、ハッチングパターンを設定

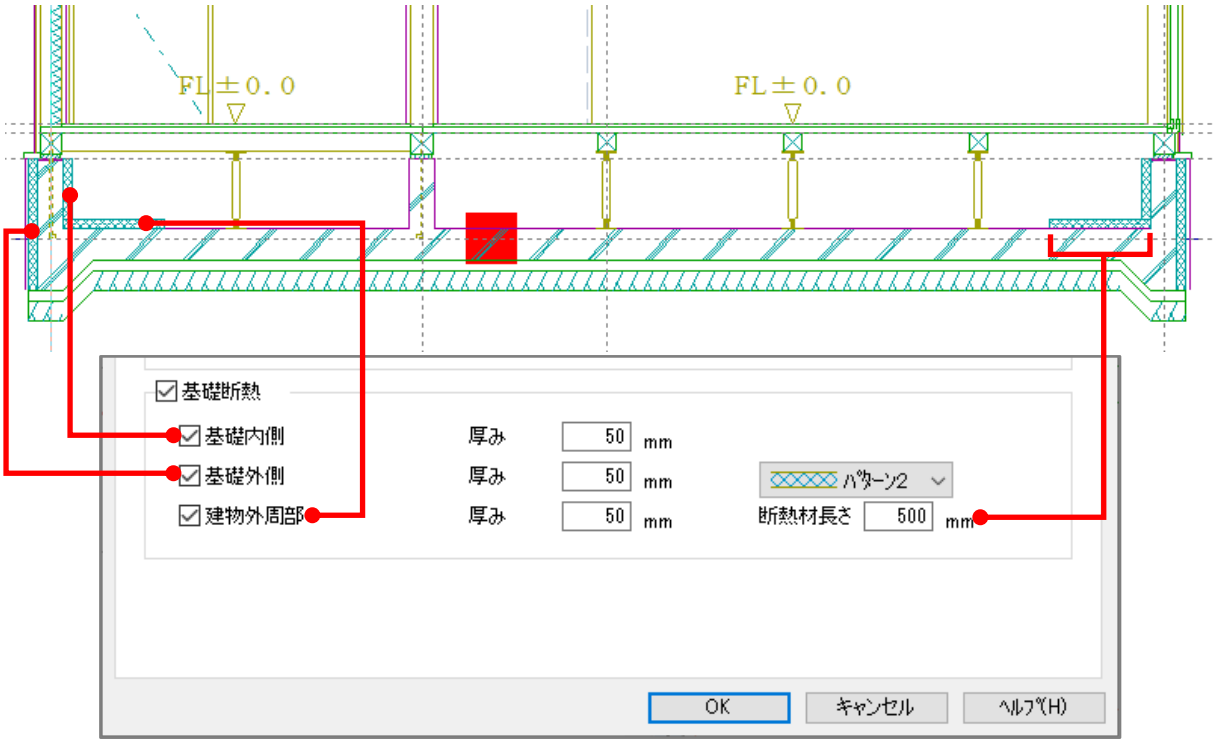


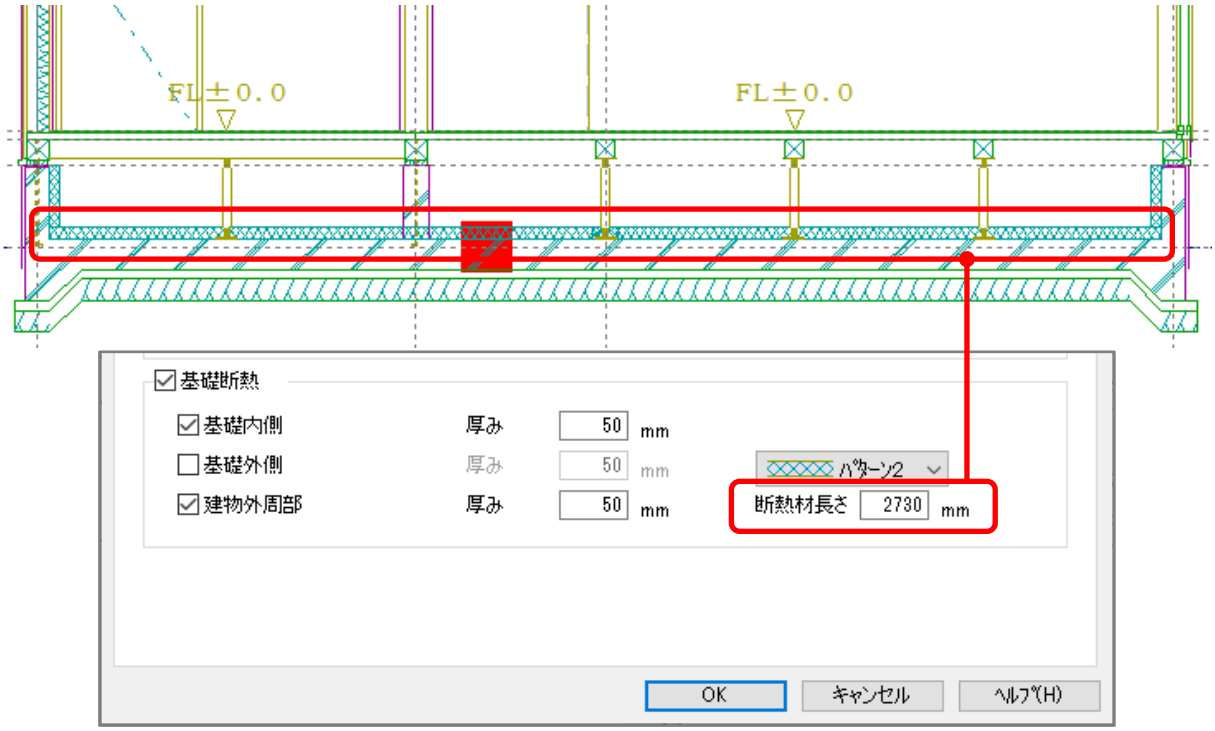
④ 「OK」をクリック

＊　図面作成の処理が進み、指定した設定で矩計図がプレビュー表示されます。

参考：基礎断熱の設定項目

基礎断熱の各設定項目は、以下の部分を指します。



基礎底盤部に施す断熱材は、「建物外周部」の「断熱材長さ」で設定します。基礎内側から建物内部に向かって、入力した長さの断熱材が表示されます。

基礎底盤部の全面に土間床断熱を施す場合は、「建物外周部」の「断熱材長さ」に、切断方向の建物間口の半分の長さを入力してください。